

5 月	豊川 愛護モニター報告	区間	右岸 0.8km ~ 7.2km
-----	-------------	----	------------------

### 【豊川の水質】

先般、中国の「赤い川」の話題が多くの画像と共にネットを賑わせました。工場排水の垂れ流しで川を真っ赤に染めたもので、色々見ていくとこれは一例に過ぎず、中国では大気汚染だけではなく河川、地下水等の水質汚染も相当深刻なレベルにあるようです。日本でも高度成長期に「イタイイタイ病」、「第二水俣病」といった河川の汚染による重大な公害問題を経験しており、中国の現状はその再現を見る思いですが、経済発展優先と環境対策の遅れ、国家の管理の質と能力の限界などを背景に改善は前途多難なようです。

では、我が「豊川」はどうでしょうか？ 当モニター活動も含め豊川には頻りに足を運んでいます。油が浮いていたり臭いがしたりといったことは一度もありませんし、豊川で釣ったハゼやセイゴを長年おいしく食べ続けて今に至っています。中小も含む河川の水質は国、地方自治体により定期的に基準への適合検査がなされており、H23年度の国土交通省の発表を見ると豊川も含む全国の一級水系の91%が環境基準に適合しているとのこと。蛇口をひねれば安全な飲料水が出、川で釣った魚を安心して食べられるこの文化レベルを日頃当たり前のように享受していますが、隣国の現状をまのあたりにすると改めてそのありがたさを感じざるを得ません。

### 【見事なヨシ原】



渡津橋上流右岸の「ヨシ原」の迫力に圧倒されました。5月になると枯れた葉と新緑が混ざり、このように独特な姿となるのですね。ヨシ原は魚や鳥などの生物の生息を助け、豊かな水際環境作りに寄与するというので、豊橋河川事務所では人工の豊川放水路のヨシ原の再生にも取り組んでおられることをいただいた資料で読んでいたので、目の前の豊かなヨシ原の姿もその賜物なのではと推察しながら眺めた次第です。

### 【5月の清須河川敷公園】

5月の清須河川敷公園の様子です。きれいな「ヒルザキツキミソウ」の群生を楽しみながら歩いていくと、バーベキューの炭が水飲場に捨てられている無残な景色が待っていました・・・。



苦労して名前を調べたので「ヒルザキツキミソウ」であっていると思いますが・・・



ここは「宴」の後の残骸の捨て場ではないはず。某国の汚水垂れ流しと同レベルの恥ずべき行為です。